

令和 8 年 2 月 13 日

令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所名	グループホームすみれ / グループホームけやき			
開催日時	令和 8 年 2 月 12 日 木曜日 13:30 ~ 15:00			
開催場所	オープンスペース又蔵さんち			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考
	利用者	2 名	0 名	・すみれ入居者 ・けやき入居者
	利用者家族	0 名	2 名	・両名ともに所用のため欠席
	地域の関係者	1 名	1 名	・向野町内会役員 ・1 名は所用で欠席
	福祉に知見のある人	2 名	0 名	・北斗市役所福祉課職員 ・七飯町役場福祉課職員
	経営に知見のある人	1 名	1 名	・北斗市社会福祉協議会職員 ・1 名は所用で欠席
	事務局（施設職員）	2 名	0 名	・統括管理長 ・区分長

2. 議題内容

1. 地域連携推進会議について 事務局より、本会議の目的および位置づけについて説明が行われた。 地域との連携を通じ、利用者の生活の質向上および支援体制の充実を図ることが確認された。 2. 「道南福祉ねっと」について 法人の概要、理念、これまでの取り組みについて説明が行われた。 地域に根ざした福祉サービスの提供を継続していく方針が共有された。 3. 「障害」について 障害に対する基本的な考え方や、合理的配慮の重要性について説明が行われた。 利用者一人ひとりの特性を尊重した支援の必要性が確認された。 4. 利用者の日常生活の様子について 利用者の日常生活や作業の様子について画像を使いながら報告が行われた。 安定した生活を送るための支援体制や、日々のスケジュールや関わりの工夫について説明があった。 5. 経営状況の報告 現在の経営状況について、計算書類を確認しながら説明が行われ、経営状況の報告がなされた。 あわせて、今後も安定した事業運営に努めていく方針について説明が行われた。 6. 災害等への対策について 災害発生時の対応体制および日頃の防災対策について、事業所の事業継続計画（BCP）を資料として提示しながら説明が行われた。 説明の中では、地区ごとに災害特性を踏まえた対策を講じていること、ならびに災害発生時の役割分担や連絡体制について確認がなされた。 利用者の安全確保を最優先とした取り組みの重要性が共有された。 7. 利用者の権利擁護への取り組みについて 権利擁護に関する基本的な考え方および具体的な取り組みについて説明が行われた。

3. 構成員からの質問、要望、感想等

意思決定支援を実際にどのように行っているのかについて、具体的な事例を交えた説明を求める意見が出された。

また、グループホーム利用者が日常生活を送る中で困りごとがないか、実際に生活しているの感想について意見が交わされた。

これらを踏まえ、参加者間で意見交換が行われ、地域連携の在り方や今後の課題について活発な意見が出された。

4. その他

会議終了後、施設内の見学が行われる予定であったが、見学するグループホームで感染症罹患者が療養中のため今回の見学は中止となった。

別途日程を決めて見学を実施することを伝え会議は終了した。

令和 8 年 3 月 18 日

令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所名	グループホームノエル			
開催日時	令和 8 年 3 月 17 日 火 曜日 13:30 ~ 15:00			
開催場所	グループホーム木の葉			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考
	利用者	1 名	0 名	・ノエル入居者
	利用者家族	1 名	0 名	
	地域の関係者	1 名	0 名	・新川町内会
	福祉に知見のある人	2 名	0 名	・森町福祉子育て課職員
	経営に知見のある人	1 名	0 名	・森町社会福祉協議会職員
	事務局（施設職員）	3 名	0 名	・統括管理長 ・主幹

2. 議題内容

1. 地域連携推進会議について 事務局より、本会議の目的および位置づけについて説明が行われた。 地域との連携を通じ、利用者の生活の質向上および支援体制の充実を図ることが確認された。 2. 「道南福祉ねっと」について 法人の概要、理念、これまでの取り組みについて説明が行われた。 地域に根ざした福祉サービスの提供を継続していく方針が共有された。 3. 「障害」について 障害に対する基本的な考え方や、合理的配慮の重要性について説明が行われた。 利用者一人ひとりの特性を尊重した支援の必要性が確認された。 4. 利用者の日常生活の様子について 利用者の日常生活や作業の様子について画像を使いながら報告が行われた。 安定した生活を送るための支援体制や、日々のスケジュールや関わりの工夫について説明があった。 5. 経営状況の報告 現在の経営状況について、計算書類を確認しながら説明が行われ、経営状況の報告がなされた。 あわせて、今後も安定した事業運営に努めていく方針について説明が行われた。 6. 災害等への対策について 災害発生時の対応体制および日頃の防災対策について、事業所の事業継続計画（BCP）を資料として提示しながら説明が行われた。 説明の中では、地区ごとに災害特性を踏まえた対策を講じていること、ならびに災害発生時の役割分担や連絡体制について確認がなされた。 利用者の安全確保を最優先とした取り組みの重要性が共有された。 7. 利用者の権利擁護への取り組みについて 権利擁護に関する基本的な考え方および具体的な取り組みについて説明が行われた。

3. 構成員からの質問、要望、感想等

どのような障害のある方が利用されているのかと、年齢について意見が交わされた。グループホーム利用者が日常生活を送る中で困りごとがないか、実際に生活しているの感想について意見が交わされた。

一般就労をしている利用者の通勤方法について、熊出没することを想定して、工夫して支援をしていることを伝えた。

これらを踏まえ、参加者間で意見交換が行われ、地域連携の在り方や今後の課題について活発な意見が出された。

4. その他

会議終了後、施設内の見学を実施した。